プロの講師を作る

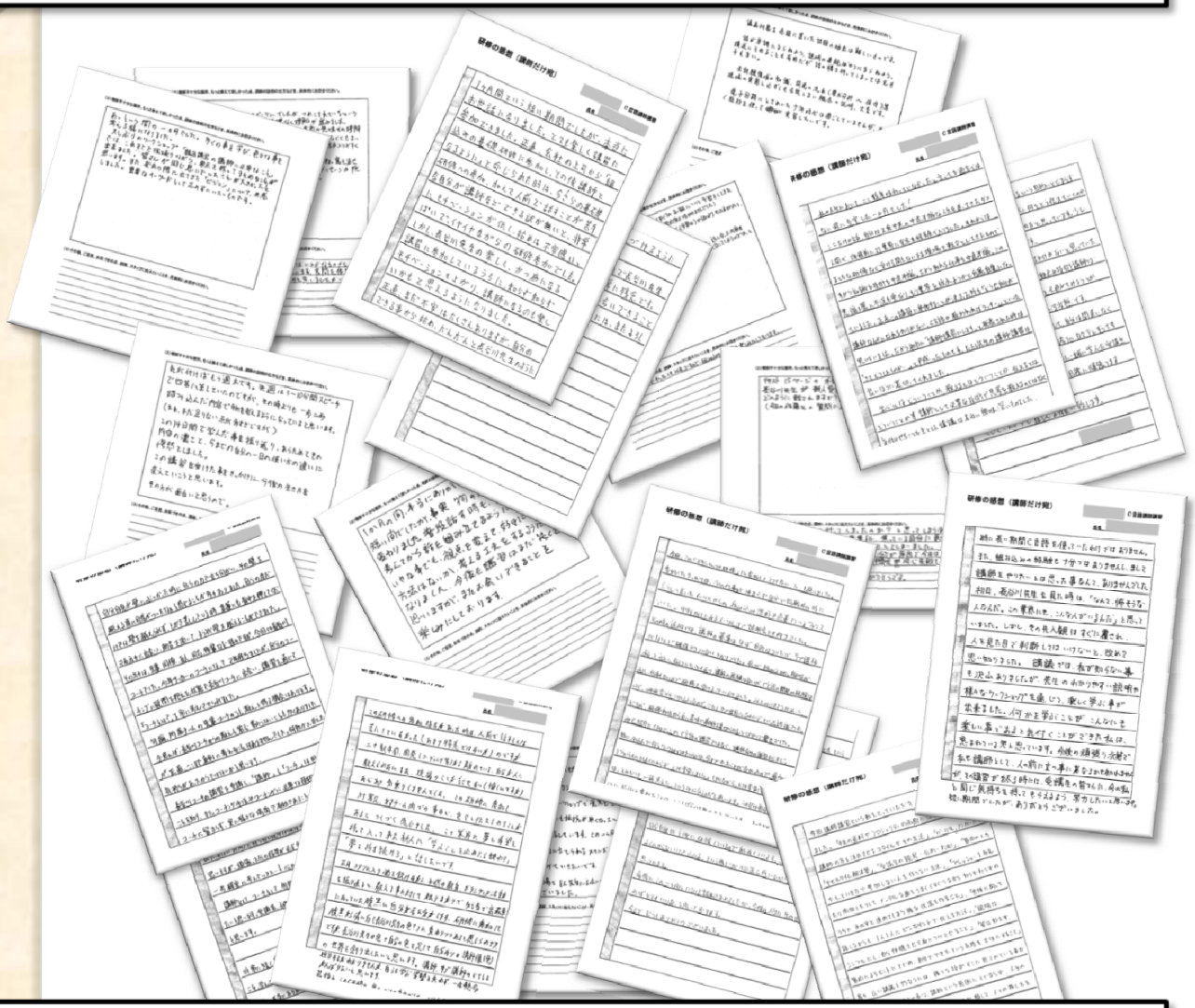
育てる講師の育成

実践的なコーチングスキル習得のために

有限会社テクノセンス

受講者の声

これは、当社による講師講習を受講された方による
日々の感想や、講師宛の手紙の一部です。



日々の感想、講師宛の手紙にこれほどぎっしり
書かれていることからも、どれほど密度の高い、
実効性のある、気づきにあふれた講習かを
ご想像いただけることでしょう。

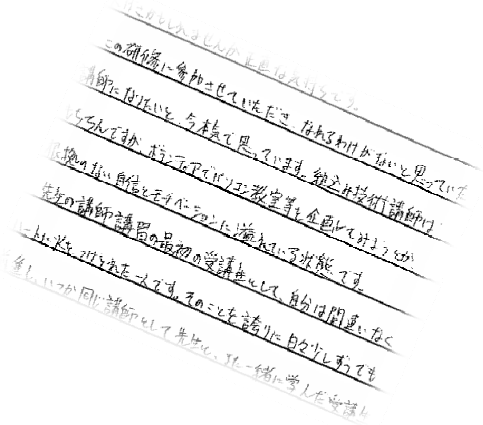
人を育てる技術

- 育てる人を作ることが使命
  - 当社は人材育成のためのコーチングスキルを多くの人に伝えることを最大のテーマとして活動しています。

- 積極的に育てる技術を学ぶ
  - 講師がコーチングスキルを身につけることにより、受講者に積極的な参加をうながし、モチベーションを高めて、自発的な学習をしていただけるようになります。
  - 「教えてあげる」のではなく、「学ばせる」ことができる講師の育成が目的です。

- コミュニケーションスキル
  - コーチングスキルを発揮するには高度なコミュニケーションスキルが欠かせません。受講者との人間関係も良い講習のためには欠かせない要素となります。
  - 受講者との関係をどのように作っていくかのかも重要なスキルです。

人の育て方



- 教え込むのでは育たない
  - 教育というと「こうすればできるんだよ」と、講師が詳しく教えてくれる、というシーンを思い浮かべる方も多いと思います。
    しかし、このやり方では「その問題の答え」しか理解できません。
    必要なのは「問題を解決する力」であるはずです。

- 育てるには学ぶ力を
  - 人を育てるには「学ぶ力を与えること」です。
    目的を与え、モチベーションを高めることにより、自発的な学習をうながし、その学習効率は他のどんな方法よりも高くなります。

- 目的を持った人材育成を
  - 当社では、よくあるメンタルコーチングとは違い、はっきりした目的を持って人を育てる
    「実践的なスキルコーチング」
    を軸にしていることを最大の特徴としています。

    コーチングを行う側が学ばせたいスキルを、効率良く身につけさせるための技術として、コーチングを学んでいただいています。

学ぶ楽しさ

- 苦しいけど楽しい
  - 当社での講習を受講された方の中から必ず出てくる感想です。
    つらいだけの講習では多くの時間が「早く終わらないかな」と考えることに費やされます。
    しかし、それに「楽しい」が加わった時には、必死になって学び成長しているという実感がそこにあるのです。

- 成長を実感することは楽しい
  - 自らの成長を実感できることほど楽しいことはありません。
    「大変だけど、何を学べるのか楽しみに毎日出席していた」「やむを得ない理由により休むのが悔しい」というのも、他社での講習ではあまり聞かれない声でしょう。

- 自ら学ぶことは楽しい
  - 当社ではワークショップなどの参加型の学習形態を積極的に採用し、自ら学びに行くことにより得られる「気づき」を大事にしています。
    日々の感想などでも「・・・・に気付いた」「・・・・に気付かされた」という表現が毎日のように出てきます。
    それらの解決方法を、講師からのアドバイスを元に考える中で、自然に「問題を解決する力」がつきます。

生き方が変わるコミュニケーション

- コミュニケーションが基礎
  - コーチングを有効に活用するには高度なコミュニケーションスキルが不可欠です。
    当社での講習では、コミュニケーションスキルを高めることも重要な要素となっています。

- コミュニケーションの基礎
  - 伝えるためのスキルはもちろんのこと、傾聴、共感、観察など、人生のさまざまな場面で有効に活用できるスキルとして、コミュニケーションを学んでいただきます。
    考えながら話す、考えながら聴く、など、意識しないとなかなかできないコミュニケーションのためのスキルを体験と気づきを通して学びます。

コミュニケーションスキルの向上と合わせてコーチングスキルを学ぶことで、人生が変わる、と感じてくださる受講者の方も多くおられます。

考えるきっかけ

ここが重要！

- ワークショップは課題が重要
  - ワークショップによる参加型の学習では「ワークショップの課題」がとても重要になります。
    ワークショップの課題については、徹底的に設計を行い、効率的な学習につなげていきます。

- 課題を作るノウハウ
  - 講習の中で、課題の設定に関するさまざまなノウハウをお伝えします。
    課題設定のスキルは、ワークショップだけでなく、個人を育てるテーマの作成にも活用できます。

- 実践的な課題を
  - ワークショップはさまざまな目的に利用することが出来る非常に有用なツールです。
    講習の中で自らワークショップを数多く経験していただくことによってワークショップを効果的に利用する技術を学んでいただきます。

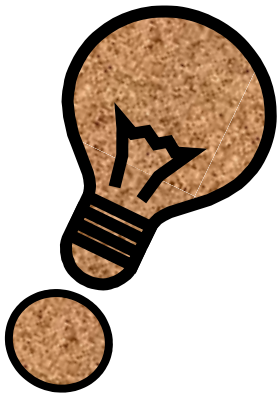
育てられる体験

- コーチングによりコーチングを学ぶ
  - 当社での講習では、当然のようにコーチングを用いています。
    そのため、受講される方は「実際のコーチング」を体験しながらその理論を学ぶ、という非常に効率の良い学習が可能になります。

    また、講習中に、自らも教えることによって、学ぶ側と学ばせる側の両面からの体験ができ、効率的に「学ばせる」ためのスキルを習得できます。

    これは実践的なコーチングを実施し続けている当社ならではの特長であり、高度なコーチングスキルなしには実現できない内容です。

気づきの力



- 気づきによる学び
  - 「気づきによる学び」というと、なんとなく「怪しげ」に感じる方もおられるかもしれません。
    ですが、実際には「あ！なるほど！！」という感覚は、学びには不可欠です。さらに、それを自らの力で「見つけた」時には、学びのためのモチベーションがいやでも高くなります。
    そのモチベーションによりさらなる「気づき」をうながし、学習を前に前に進めて行くことができるのです。
  - 講習中にはワークショップなどを通して、多くの「気づき体験」をしていただくことになります。「気づき」の持つ力を体験していただいた上で、「気づき」を与えられる講師になっていただきたいと考えています。

- 気付くチャンスを作る
  - コーチングの大切な手法の一つが「気付くチャンスを作り続けること」です。
    それが、学び続けることができる環境を作ることであり、課題の設定、コミュニケーションにより実現していきます。
    講習では、アドバイスの仕方、課題の設定の仕方、コミュニケーションによりモチベーションを上げる方法など、さまざまな方法により「楽しく学べる環境」の作り方を学びます。

受講者の感想（その１）

30代男性
本日の課題について「教えるより学んでもらう」「手と頭を使って学ぶ」という講習のやり方が非常にためになりました。
技術も必要だが、コミュニケーション力やプレゼン力の方がもっと必要だなと感じました。

20代男性
課題を通した実習の目的等、細かいところまで考えられているのが印象的だった。

40代男性
前月まで社内教育のサブ講師をしていましたが、このようなワークショップがあれば、もっと理解を深めることができたなぁ、と思います。

40代男性
人に物事を伝えるテクニック、しゃべり方、ホワイトボードの使い方、日常生活の話からの誘導、間の開け方など、発表やプレゼンで有効となる様々なことを伝授されて来ていると思う。また、何度も出てきている、先生の考え方のベースとなっているコーチングというのに興味を持ちました。

30代男性
一日中、脳がフル回転のせいか、講習が終わって、家に帰って夕食を食べるともう眠くなります。

30代男性
本日の3分間スピーチをさせていただいて、人に何かを伝えたいのであれば、"伝えたい"という心を持って行わなければならないと感じました。

30代男性
課題一つとっても、その内容、時間などすべてに意味があるという視点は、単純に講義を受けているだけでは気付けなかったような気がします。

20代男性
スピーチに関して、日に日に皆さんの発言や、立ちふるまいに、伝えようとする意識、工夫が高まっているのを感じます。

40代男性
毎回色々な課題で、新しい発見ができ、明日が楽しみです。

30代男性
私事ながら、ここ数日ぐったりして家に帰っているので、毎日、何をさせられているのか嫁に心配されました。

40代男性
教師についての名言で、「最高の教師は心に火をつける」という言葉を教えていただき、人を育てるには育てられる側の気持ち（心の動き）をコントロールする（やる気を出させる）事を考えることであると感じた。また認めてあげる事の大切さも実感できた。

40代男性
「くるしいけど、たのしい」といった事を過去の仕事で感じたことがあったが、今回の研修がまさにそれです。

30代男性
とても短く感じた一週間でした。

30代男性
皆様の発表を見ていると、日に日に良くなっていくのがわかります。
人は短期間で目に見えるような成長が出来るんだな、と思いました。

40代男性
ワークショップで話し合うということは、新たな発見を導き出せるのを実感できました。

40代男性
年末あいさつで客先をまわっていますが、その際、相手の話をよく聞く、ゆっくり話す、といった事を意識するようになりました。これが意識できなくても自然とできるように習慣化できたらと思っています。

40代男性
先生が言われていましたが、最初のころの顔と今の顔とでは、皆さん、顔つき、目つきが変わってきているのがわかります。

40代男性
教えることの根深さを、ワークショップ内の討論で気付かされました。
また、一段と育ててみたいという気持ちが強くなりました。

40代男性
色々な事を気付かされる毎日。メモを整理しながら、足りない事をしっかり身につけられるように、頑張りたいと思います。

40代男性
「昨日より少しでも成長していればよい」。まだまだ多くの改善点がありますが、昨日のスピーチより今日の方が落ち着いてできたことがうれしいです。

40代男性
2歩進んで1歩もどるという成長の仕方を聞き、プレッシャーからやや解放された気がします。何気ない一言で、プレッシャーを感じたり、反対にプレッシャーから解放されたり、言葉というのは本当に不思議です。

20代男性
ここまで学んだ事を振り返り、あらためてその内容の濃さと、今までの自分の一日の使い方の違いに愕然としました。
この講習を受けたことをきっかけに、今後の生き方を変えていこうと思います。
その方が面白いと思うので。

40代男性
今までを振り返ってみて、与えていただいたものの多さは、予想はしていましたが「大量」でした。（「大漁」と言っても良いかもしれません）

受講者の感想（その２）

30代男性
今週もとても内容てんこ盛りの一週間でした。

40代男性
研修で得たものを、試したいとの気持ちがふつふつわいてきています。

40代男性
あっという間の1ヶ月でした。多くの事を学び、色々な事を考えるようになりました。

20代男性
年末になって、この一年が急に濃密になった気がします。
実習中はほとんど悩んでばかりで大きく進むことができませんでしたが、それでも一歩一歩進めた実感はあります。
休みに入りますが、この歩みを止めないようにしたいと思います。

40代男性
あっという間の1ヶ月でした。自分自身を違った目線で考え直すきっかけとなりました。

30代男性
余分な空き時間の少ない、小気味よい一日でした。
今年はこの研修を起点にして、変化の年にしたいです。

30代男性
本日は、正月明け一日目でしたが、午前中からワークショップなどで頭がフル回転でした。

20代男性
休み明けのもやのかかった頭をスッキリとさせる、すばらしいワークショップでした。本当にスッキリした気分になりました。

40代男性
休み明け最初の研修で、眠くなるかと危惧していましたが、ワークショップからのスタートで眠気はなくなりました。
講師とは本当に様々なことに気を配らなければならないのだと思いました。

30代男性
eラーニングでプロジェクトマネージャー、マネジメント辺りの学習をしたのですが、その中でWin-Winについての記述があり、本講習で学んだ事がそちらへも結びついていったりと色々な部分とリンクしているのが感じられました。

30代男性
本日は先生の講習最終日ということで、講師講習を締めくくるにふさわしい内容のワークショップが目白押しで、とても楽しい一日でした。この1ヶ月で学んだ事は人生の色々な場面で役に立てられるスキルだと思いますので、これからも毎日磨き上げていきたいです。

30代男性
自分は、人にものを教えることが好きではなかったのですが、今回の研修で、教える楽しさが実感できて良かったです。

40代男性
今日もあっという間の一日でした。というか、あっという間の20日間でした。多くの事を考えさせられ、多くの事を学び、とても楽しい講習でした。
でも最も大切なことは、この講習で学んだ事を今後、どのように活かしていくかだと思います。色々な場面で活用しながら、自分のものにしたいと思います。

20代男性
初日、不安な気持ちでこの研修会場にやって来て以来、全20回の先生の講習を受けることで、数え切れない経験と知識、育てるという仕事に対する非常に高いモチベーションをいただきました。私は、先生の講習を受講することができ、幸せ者だなと感じています。

20代男性
先生の講習も最後ということで、数回ワークショップを行って、今までのこと、これからの事を考えた。
もちろん育てるものとして大事な考え方やスキルに関しての内容だったが、人として他人に接するのにも大きく関わる濃い内容だった。

40代男性
今日のワークショップをやって、相手の目を見て話すということ、言葉に強弱をつけて話すということの大切さが解りました。また、全３周おこなったのですが、1回目より2回目、2回目より3回目と上手くなっていく実感があり、自信がつきました。
まだまだ場数を踏んで話す事、相手に正確に伝えることの訓練が必要ですが、逃げずに続けていきたいと思っています。

20代男性
たぶん人生変わりました。（まだ今から変わっていくところです）

30代男性
この間に学べたことを講師うんぬんを抜きにして今後活かして行きたいと思います。

40代男性
この研修に参加できたことが幸せでした。

40代男性
今日も前日に引き続きワークショップの連続で、頭を使いました。
この一ヶ月感で色々な事を教えていただき、先生には大変感謝しています。

講習の進め方

- お問い合わせ
  - まずはお問い合わせください。
    講師スキルの習得にはさまざまな要素が関係しますので、お仕着せのカリキュラムでは有効な学習が期待できませんし、講師をされる方はすでに経験のある社会人ですから、スケジュールの決定にも細心の注意が必要となります。
    2日間程度の体験コースから、2週間程度の短期の集中講座、1ヶ月からの長期にわたる実践的な習得まで、基本カリキュラムを元に最適なカリキュラムを作成し、ご提案いたします。
- 準備
  - 実施会場の決定、必要な資料の準備など、打ち合わせた内容に基づき必要な準備を行い、講習に備えます。
- 実施
  - 現場で観察に基づきカリキュラムを調整しつつ、与えられた時間で最大限の効果を発揮する講習を行います。日々の実施内容については、レポートにてご報告いたします。
- 代表的な実施例
  - 一ヶ月の集中講習。
- 費用
  - 講師費用として参加者10人まで15万円/日
    それ以上は一人増えるごとに5千円追加。
    例：20名様で参加の場合　15万円＋（5千円×10)＝20万円

    交通・宿泊費、会場費用については別途ご相談させていただきます。

- 問い合わせ先

有限会社テクノセンス
〒341-0024
埼玉県三郷市三郷1-5-3-501

担当者　長谷川貴則
hasegawa@technosense.co.jp
090-3068-7398

その他の研修

- 技術系新入社員研修
  - 学生から社会人への意識変化
  - 高いモチベーション
  - 実践的な技術
- 社内講師育成
  - 社内技術者に講師スキル
  - 教える技術を高める
- コミュニケーション研修
  - 相手の気持ちを考える
  - プレゼンテーション
  - 体験して学ぶ
- ヒアリング研修
  - 聴く姿勢
  - 話し手の感情
  - 質問のスキル
- IT技術者転換研修
  - アプリ系から組込み系への転換など
- その他
  - お客様のご要望をヒアリングし、有効なカリキュラムをご提案、実施させていただきます。学ばせる「スキルコーチング」を適用し、さまざまな「学びの場」に対応することが出来ます。
  - 人材育成でお困りの場合には、ぜひ、ご相談ください。

コーチングの適用範囲

コーチングのテクニックだけではなく、本質を理解することにより、さまざまな応用ができるようになります。

学校教育、スポーツの技術指導、技術講習、ヒューマンスキル講習など、幅広く「育てる」目的に活用できます。

育てる技術は会社を変える、日本を変える力を持っていると、当社では考えています。

有限会社テクノセンス
〒341-0024
埼玉県三郷市三郷1-5-3-501
http://www.technosense.co.jp/

担当者　長谷川貴則
hasegawa@technosense.co.jp
090-3068-7398